会 議 議 事 録

1	会議名	第3回長岡市持続可能な行財政のあり方に関する有識者懇談会
2	開催日時	令和2年3月5日(木曜日)午前10時~午前11時40分
3	開催場所	アオーレ長岡東棟4階 大会議室
4	出席者名	(有識者) 鯉江座長、海津委員、高橋委員、並木委員、長谷川委員 (事務局) 近藤総務部長、小山総務部参事、小嶋財務部長ほか関係 職員
5	欠席者名	なし
6	議題	 開会 討議 (1) 財政運営に関する基本的な考え方について (2) 目指すべき財政運営の姿について (3) 新しい発想や技術による変革 (イノベーション) その他 今後のスケジュールについて 相会
7	会議資料	別添のとおり
8	議事概要	別添のとおり

第3回長岡市持続可能な行財政のあり方に関する有識者懇談会 議事概要

- ・はじめに、厳しい財政状況を踏まえた上で、当懇談会の議論の方向性 に係る座長の認識が次の3点として示され、各委員から異論はなかっ た。
 - ○行政サービスについては、低下させるのではなく、効率化することで財政負担を軽減していくことを議論すること
 - ○職員数についても同様に、単に削減すればいいということでなく、 人口あたりの規模など、適正な人数を維持することを基本に議論すること
 - ○個別事業の仕分け作業を行うことはせず、KPI (重要業績評価指標)等の観点を踏まえ、あり方や方向性について議論すること
- ・続いて、財政運営に関する基本的な考え方について、主に財政収支見 通し、財政指標及び基金に関する議論が行われた。
- ・財政収支見通しについて、「厳しい財政状況」が数字として示されたことで現実として認識したとの意見があった。
- ・また、収支改善の実効性について質問があり、事務局から簡単ではないが、令和2年度も15億円程度収支改善しているので、不可能な額ではない。ただ、少し時間をかけて調整しなければならないというところもあり、特定目的の基金の活用も検討課題との現状認識が示された。
- ・これに対して、財政調整基金については、財政収支見通しの資料にある35億円を維持するだけでなく、災害などを考慮すれば、長期的にはさらに積み増しも必要であるとの意見や、厳しい財政状況をしのぐには「ふるさと創生基金」等も有効活用を検討すべきとの意見があった。
- ・財政収支見通しの歳入歳出が大きく変動している要因や収支改善に向けて具体的にどういったことを想定しているのか示してもらいたいという意見があった。
- ・財政指標は現時点で大きな問題は見られないが、一般的には「甘い計画、ずさんな投資・運営、災害」が財政悪化の3大要因だと思っており、災害以外の2つについては厳格に見ながら、財政指標が健全に保てるようにしていただきたいとの意見があった。

- ・次に、第2回に引き続き目指すべき行財政運営の姿について、①人材育成(熱中!感動!夢づくり教育)、②未来への投資(米百俵プレイス(仮称))、③補助金・負担金の残る3つの論点に対する意見交換が行われた。
- ・「①人材育成」については、質の高い教育を目指すことも大切だが、 同時に土台となる学校現場の作業の効率化等も重要との意見があっ た。
- ・「②未来への投資」については、米百俵プレイス(仮称)の人づくり・学び・交流エリアにおける長岡市内の大学や企業との連携の予定(「NaDecBASE」における共同事業やインターンシップの対応事例を紹介)について期待が寄せられた。
- ・「③補助金・負担金」については、執行方法(交付先の決定方法)や 成果検証の方法に関心が示され、それらもルール化し見直していくこ とが重要ではないかとの意見があった。
- ・人材育成、未来への投資、補助金など全ての事業において、KPIを 設定する必要があるのではないかとの意見があった。
- ・「新しい発想や技術による変革(イノベーション)」については、長 岡市のイノベーションの考え方や主な取組に関しての意見交換があっ た。
- ・先端技術の導入・活用は、既存の事務作業に当てはめるようシステム を改造するのではなく、こだわりを捨て従前の事務作業をシステムに 寄せるよう変革していくことが、効果を発揮する上で重要との助言が あった。
- ・また、イノベーション施策も費用と効果が分かるようにすべきとの意 見や、項目の羅列だけでなく、長岡版イノベーションの定義や目的を 明確にし、どのように進めるかロードマップを示すことが必要との意 見があった。
- ・ツールに主眼を置くのではなく、課題を掘り下げていくことが重要である。また、新しい取組を行う際には、高齢化への対応も一緒に考える必要があるという助言があった。
- ・次回の会議は、「組織・定員・外郭団体」を主なテーマに、5月19 日(火)午前10時から開催することが確認された。